

協働の

まちづくり

新名寄市総合計画

第1回名寄市総合計画策定審議会を開催

総合計画に関する問い合わせは  
〒09618686 名寄市大通南1丁目  
市役所名寄庁舎3階企画振興室企画課  
電話 01654 2111 内線3306  
FAX 01654 5644  
E-mail [nayoro@city.nayoro.lg.jp](mailto:nayoro@city.nayoro.lg.jp)

動き出した策定審議会

「新名寄市総合計画」の策定に向けて、第1回総合計画策定審議会が開催されました。

16人の公募委員と、各種団体等からの推せんがあった100人の委員の皆さんの内訳は、学識経験者32人、各種団体の代表者52人、公募16人で、男女別では男性71人、女性29人となっています。また、年齢階層別では、20歳代が4人、30歳代11人、40歳代24人、50歳代31人、60歳代22人、70歳代8人の構成です。



藤田会長に諮問書を手渡す

委員の皆様さんには、答申終了までの期間、総合計画の策定に参画していただきます。

9月6日午後6時30分から名寄市立大学の新館2階中講義室で審議委員77人、特別委員（名寄市立大学教員）5人が出席して開かれた同審議会では、開会に続いて、審議会委員代表の熊谷洋さんと特別委員代表の寺山和幸さんに委嘱状が交付されました。

市長からは、極めて短期間の策定作業となるが、市民参画と協働の必要性からも新市建設計画を踏まえた総合計画づくりに皆さんのご協力をお願いしたいとあいさつがありました。

同審議会の会長・副会長の選出では、会長に藤田健慈委員が、副会長に北出尚子委員と種田芳雄委員が選出されて承認されました。さつそく会長、副会長から就任あいさつが行われた後、市長から藤田会長に対し「新名寄市総合計画（第1次）の策定について」諮問書が手渡されました。

まちづくり講演会

総合計画の策定にあたって、「まちづくりの発見」地域が発信する判断と決断」と題して、講師に旭川大学大学院教授の磯田憲一氏（元北海道副知事）を迎えて講演会が行われました。

策定審議会の議事

同審議会の議事では、専門部会の設置について、条例の規定により総務部会・市民生活環境部会・保健医療福祉部会・教育文化スポーツ部会・産業経済部会・都市基盤整備部の6部会を設置することが承認され、原案のとおり可決されました。



好評だったまちづくり講演会

また、専門部会所属



委員の指名について、条例の規定により承認され、提案のとおり可決されました。  
最後に、新名寄市総合計画（第1次）策定の方針についてスライドを使った説明が行われ、次回審議会の開催予定について報告がされました。

第1回専門部会

審議会終了後、会場を恵陵館3階に移動して開催された第1回の各専門部会は、市民生活環境部会・保健医療福祉部会・教育文化スポーツ部会・産業経済部会・都市基盤整備部の5部会に分かれて行われました。

議事では、各専門部会の部会長1人、副部会長2人を選出したほか、新名寄市総合計画（第1次）策定の方針について、各専門部会における審議内容と新市建設計画や新市将来構想との関連について説明がありました。



5部会に分かれた専門部会

## 新名寄市総合計画ホームページを開設 http://www.city.nayoro.lg.jp/



ホームページを活用した  
情報公開と情報提供

市民が主体的に総合計画策定に  
参画し、積極的かつ建設的な議論  
を重ね、基本構想・基本計画の策  
定を目指すために、計画策定の過  
程を情報公開します。

あわせて広く市民意見の収集及  
び反映を図り、市民の幅広い関心  
と参加により協働の計画づくりを  
進めるためにホームページを活用  
した情報公開と情報提供を行いま  
す。

ホームページは、公開と対話そ  
して協働によるまちづくりの推進  
によって、合併による2市町の速  
やかな一体化を促進し、住民力を

結果し市民と行政の協働によるま  
ちづくりを推進していく内容とし  
ます。

これまでに策定された旧名寄市  
と旧風連町の総合計画の概要をは  
じめとして、100人で構成され  
る総合計画策定審議会・同専門部  
会の内容や提供資料、今後のまち  
づくりに対する皆さまのご意見や  
ご意向をお伺いするために、市民  
と協働で総合計画を考えるための  
検討資料」と懇談会の内容。

また、計画づくりの基礎資料と  
するために広報で募集した市民意  
見アンケートの結果などをお知ら  
せします。



# 天塩川だより

和寒町

**南瓜の里わっさむ  
第9回パンプキンフェスティバル**

かぼちゃの作付面積日本一の和寒町に  
おいて、午前10時から丹精込めて育てた  
ジャンボかぼちゃの展示や重量当てクイ  
ズ、かぼちゃの料理コンテスト、かぼち  
ゃ汁の無料提供など、まさにかぼちゃづ  
くしのイベントとなっていますので、ぜ  
ひご家族皆様さんでお越しください。

とき 10月8日(日)  
ところ 和寒町公民館「恵み野ホール」  
周辺

問い合わせ パンプキンフェスティバ  
ル実行委員会 (JA北ひ  
びき和寒支所総務課)  
☎0165-32-2441

## 市指定ごみ袋が変更されました 炭化ごみ用が黄色になります

### ごみ出しマメ辞典

炭化ごみ用の6リットルと12リ  
ットルの2種類のごみ袋を黄色に  
統一(旧名寄市の茶色の袋が黄色  
の袋に変更)しました。ただし、  
指定ごみ袋販売店では、在庫分を  
引き続き販売し、在庫がなくなり  
次第新しい指定ごみ袋に切り替え  
る予定です。お手元の旧両市町の  
指定袋は、そのまま使えます。

また、「炭化ごみ」用指定袋の  
6リットルと12リットルには、  
「生ごみ」と「その他の炭化対象  
ごみ」を入れることができます。  
ピンクの袋には、従来どおり「生  
ごみ」を入れることができます。

問 砕いた発泡スチロールは？  
答 砕くと溶解処理のとき、取扱  
が大変なので、原型のまま回収  
します。出し方は、その他のプラ  
スチック回収日、または直接リサ  
イクルセンターか風連地区のリサ  
イクルステーションへ搬出してく  
ださい。

問 ノートは、どの区分？  
答 雑誌・本の区分で出してくだ  
さい。この区分は、厚紙、背表紙  
がのり付けの冊子も含まれていま  
す。